

平新報

某課の伏魔殿

杉谷 窪平

世人に報せねばならぬ秋に一個のバチルスを見出す
逢着して居る、×××内ののであらう。大正十四年
醜状は××課長倒れて以来の頃○市水道部をやめて
漸次色付けられて来たもの平町水道課書記を拜命した
である。今日断然廓清する中年紳士があつた、彼は警
にあらずんば×町は永遠に中を出るや材木商となり前
清い水は呑めぬのであらう。途有為の青年であつた。
決然筆を振るふ所以亦茲に當時眉目秀麗の彼を鎌田
存するのである。先づ筆刀えんはさかして捨て、お
を執つて解剖しよう。皮をくものか、大いに其の道を
破り肉を切つて順次病原を研究して目出度く鎌田大
探ぐつて行くときには其處を卒業した頃は當時顯職に

春蠶豊作の秘訣

簡易フォルマリン蚕室消毒法

福島縣石城養蠶獎勵會技手

木田 藤次郎

以上の様に致して出来まし以上高まる様にウント炭
たフォルマリン稀釋液を熱火を強くするを可と致しま
々と起きて居ります炭火のす、斯くすれば四十分
上にあげまして沸湯させま間に全部完全にフォルマ
すれば此れで完全にフォルマリン稀釋液は沸湯してしま
すれば此れで完全にフォルマリン稀釋液は沸湯してしま
マリン液から發散する蟻酸に注意し論議はかりは嚴重
アルデヒド瓦斯消毒法に於ける事であつて十七時間
出来た事となるものであり以上其儘其室は密閉し置
ます。實驗して見ますと成るものであります。一ボン
るべく効果ある様にします。一ボンフォルマリン液
には此時室内温度七十五度で八畳の蚕室一室が完全に

あつた彼の父君の名まで舉
がると云ふ誠によく孔子の
教を守つたものである。止
むなく遠く○市の水道に
進いやられた。所謂勤奮を
受けたのであつた、其のう
も父君は職を退かれたので
○田節○郎氏中によつて
父君と彼の間のよく説服し
て×町に呼び戻り、××に
である。今日断然廓清する
中年紳士があつた、彼は警
にあらずんば×町は永遠に
中を出るや材木商となり前
清い水は呑めぬのであらう。
途有為の青年であつた。
決然筆を振るふ所以亦茲に
當時眉目秀麗の彼を鎌田
存するのである。先づ筆刀
えんはさかして捨て、お
を執つて解剖しよう。皮を
くものか、大いに其の道
を破り肉を切つて順次病原
を研究して目出度く鎌田大
探ぐつて行くときには其處
を卒業した頃は當時顯職に

は彼をほふることを許さなきは類は友を呼ぶで酒色務つたならどこにおち付くとに値する事件は續として居る。
い。常にいゝ氣になつて居る。好意を表し、煙いもの、
彼は些細の事を問題化しに好意を表し、煙いもの、
ついに庶務主任○野某をお爲にならぬもの、行く手
なまものにして仕舞つた。を泣きそうなるものは陰に
變つて庶務主任となつた彼屋に出る部下の離離一通り
の得意や思ふべしだ、一體でない。××課長葬儀の婦
人の名譽を毀損するもので百五十兩、それから他人
の頭脳と手腕とはどうで途崩屋で大いに呑み大いに
あらう、先づ之れを檢討せしめられた。××課長は學問をなさずの發明を自分の發明と吹聴セントに決するの
ねばならぬ。×道の組立に凱歌であつたらう。××課長は互に助け合ひ睦み合つて借入れた二百兩等々常に嫌悪に會ふ之れ理の然らし
一方事務的手腕充分の者を彼の心底を見るに充分で
以て副課長たる庶務主任とある其上線香くさい其のう
して兩輪の如く、兩翼の如くに彼主唱して課長親睦の
○市水道の倉庫係の姓名を連れて亂ち騒ぎをし
んたるや明瞭だつた。宿直員を誘つて鎌田甲子樹
思ふに彼はメタルメタルに家遊した事も數度の町
を課して見るべしだ、た親睦會は誰の肩をひきては
親の光りは七光りだけだめして居る、近くは四月
町民と部下一同の迷惑や思ふ十六日彼自身宿直の
ふべしだのみならず彼は特會を催して二次三次會を
色を發揮して憚らない××慮なくやつてのける○長
課長後課長をおかつかつたのを知ると雖宿直員に異
た事は彼にとつてつづつて居る部時身を隠した彼
ひであつたらう。○長の計
下の財布や思ふべし、米味○主任等と嚴めしい顔
暗に言ひわけをして居る課長は×町多く人は識つ
彼自ら課長と稱して君臨し員も居る事状かくの如し。
て意の如く人事行政を行ひ今次財政逼迫して八件費
意の如く事務の刷新を行行窮あり減俸か減首か雨か
つた。復雜にして行ひ難い風か其の時○長は何と云
日計表の如き、權威を保持つた人員整理についても
せねばならぬ巡視に平身低を失ふ人の行き先の事も
頭集金の扱ひを兼掌せしめへてやらねばならぬ仲や
た如き、手腕披露にして温骨が折れると云つたではな
厚なる○○氏が遭難の爲事か、然るに誠意ある蓋し小
務上に缺陷を生じたるを問内には全失職即絶命の人
題化して而かも公金横領の居るの殺人罪に非らず
罪名を着せて居つたが如きして何か然る理由の一に
明かに自らが無能を表明し思想亦いが爲とある。假
たものである。更に驚くべに赤い思想の持主の職を奪
し、然らば經費は如何活用

視察城中學校創立記念日
第二回卒業生
佐藤要一郎
平町手摺町

御 料 理
茶 楽
町田新町平
番九〇五話電

藤名醫院
内科小兒科皮膚科
平町紺屋町
電話五〇七番

平町田町
高久病院
電話五一三番

機械製作
木田鐵工所
木田四郎
電話六三七番

夏の通學服

當店特製・霜降小倉
通學服。豊富に取揃へて
御座います。

小學生用……¥.45
同(特製品)……¥1.00
中學生用……¥2.00

赤かや洋服店 平二
電203

(院病濟共)
二始開療診費輕二

郡内三十三ヶ町村の囑託により
六月一日より輕費診療を開始す

◎診療科目
内科 小兒科 外科 性病科 皮膚科 産婦人科 物理療法科 耳鼻咽喉科 文線科

◎診察料
輕費診療 五十料
本會員 無料

◎藥價(一種)
輕費診療 十五錢
本會員 一圓以上

◎入院料(分)
輕費診療 一圓以上
本會員 一圓以上

◎尚御不明の點は各町村長並に本院にて御遠慮なく御聴き下さい

磐城共濟會
電話六四一番

内科・外科・診療一般
片岡醫院
片岡鎌三郎
電話一三三番
湯本町驛前通

X光線科
与田醫院
平南町 電話二二九番

醫院開業

門專
花婦產
柳人病科科科

◎午前宅診 ◎午後往診
◎入院應需

井坂醫院
平町田町(舊合津醫院跡)
電話五五九番

初夏大提供
六月六日より十日間

婦人雜誌の霸王
◎『主婦之友』浴衣地陳列
●兼ねて皆さんの御待ち兼ねの浴衣地店內に陳列されました

●是非御光來の上御批判を願ひます

●餘興大景品として
一等 東京形桐箆筒(百)

二等 目覺時計(千)

(主婦之友發表)

◎單帶陳列
◎三一年式尖端を行く單帶大々の特價にて奉仕

◎特 價 品
●木綿 ●モスリン ●絹布

●御婚禮の御支度物は特に勉強致します

●祝儀・不祝儀の御引物は何時でも揃ふ

●店員募集……十三歳より十六歳迄数名入用

磐城平町三丁目
中野吳服店
電話六十七番

店理代トシメセ城磐
舖藥屋村西
目丁二平
番參話電長

なれとの芽胚いしいおてべ食み富に養滋
は用御の米白い・好の味風の搗砂無對絶い

所米精搗砂無邊野山
(前署務稅平) 町仲町平

番八一三話電

度量衡販賣
液體空氣會社製
(酸素含有量 百分中 九九・五)

(東京工業試驗所證明)

吸入用酸素、酸素吸入器

正確體溫計
正確寒暖計
開内藥局
電話四〇番

イナラサク。イナケヤ。イナビサ
製トシメセ綿石
突煙日朝
價廉。麗美。火耐。水耐

磐城セメント特約販賣店

和洋銅鐵金物
釜屋商店
平町五丁目 電話九番・九九番
振替貯金口座東京一〇九五六番

●良品廉賣に勝る商畧なし確實敏捷は●の生命なり

